

今までにいただいた主なご意見・質問について

- 1．森づくり活動の知識はどうやって身につければいい？
- 2．作業時の安全を確保したいが、方法がよくわからない。
- 3．伐採する木と残す木がわからない。
- 4．素人では伐採できない大きな木を伐採してほしい。
- 5．道具を持っていない。何を購入すればいい？
- 6．トイレの確保はどうしたらいい？
- 7．活動に対して、登山客（ハイカー）から苦情が寄せられる。
- 8．現地で発生した廃材の処理（有効利用）はどうしたらいい？
- 9．活動予算が厳しく、資金面で支援をしてもらえないか？
- 10．人を集めたり、活動を継続するためのレクリエーションを提供してほしい。

1. 森づくり活動の知識はどうやって身に付ければいい？

森づくりの基礎知識を掲載した森づくりハンドブックを作成・配布（秋頃）予定。

講習会等で基礎知識を学ぶ場を提供します。

事務局による技能支援として、森づくりの考え方や方法を現地で説明します。

他団体で講座や体験場を提供しており、これらを活用する方法もあります。

（以下は、平成 21 年 7 月 6 日現在の情報です）

講座が中心

森林大学

主催：NPO 日本森林ボランティア協会、大阪 YMCA

- ・半年間で計 17 回の授業
- ・実技と座学
- ・受講料 30,000 円

体験が中心

はじめて教室

主催：ひょうご森の倶楽部

- ・活動地：三木山森林公園
- ・毎月最終土曜日
- ・会員 500 円/回 非会員 1,000 円/回

こうべ森の学校

主催：森の学校（神戸市建設局公園砂防部森林整備事務所）

- ・活動地：再度山こうべ森の学校市民演習林周辺
- ・奇数月の第二土曜日、偶数月の第三日曜日、毎月の最終木曜日
- ・無料

市民参加による森づくりに関する書籍も多く刊行されていますので参考にして下さい。

「森づくりワークブック 人工林編」(全国林業改良普及協会、2002)

「森づくりワークブック 雑木林編」(全国林業改良普及協会、2003)

「森づくりテキストブック」(中川重年著、山と溪谷社、2004)

「森を育てる技術」(内田健一著、川辺書林、2007)

2. 作業時の安全を確保したいが、方法がよくわからない。

・野外活動であることや刃物を使用することから、怪我をする可能性が高いと考える安全面の基礎知識を掲載した森づくりハンドブックを作成・配布（秋頃）予定。講習会等で安全管理を学ぶ場を提供します。

事務局による技能支援として、通常の道具の取扱いを現地で説明します。

チェーンソーは原則使用禁止（講習会の修了者のみ取扱いを許可しています）

兵庫県下の講習実施団体の一例

林業・木材製造業労働災害防止協会 兵庫県支部

チェーンソー作業従事者特別教育を実施 2日の講習 13,000円

万が一の事故のためにボランティア保険に加入。（p4参照）

詳細は保険によって異なるので事前確認が必要です。多くの作業は通常のボランティア保険で対応できますが、チェーンソーを使用する場合、行幸用保険等に入れない場合があります。また、草刈機を使用する場合は掛け金が高くなる場合があります。

<活動団体の事例>

初心者は怪我をしやすいため、鉈（なた）は使用していません。

頭上作業ではヘルメットを必ず着用して作業を行っています。

3. 伐採する木と残す木がわからない。

事務局による技能支援の1つとして、伐採する木と残す木を現地で説明します。

4. 素人では伐採できない大きな木を伐採してほしい。

国土交通省の支援の一環として専門家による伐採を行います。予算や日程調整の関係がありますので、早めに事務局にまでご連絡ください。

ただし、目標とする森の構成樹種等については伐採しません。

5. 道具を持っていない。何を購入すればいい？

森づくりに必要な基本道具を六甲砂防事務所から貸し出しています。数量に限りがありますので、早めに事務局にご連絡ください。（予約制）

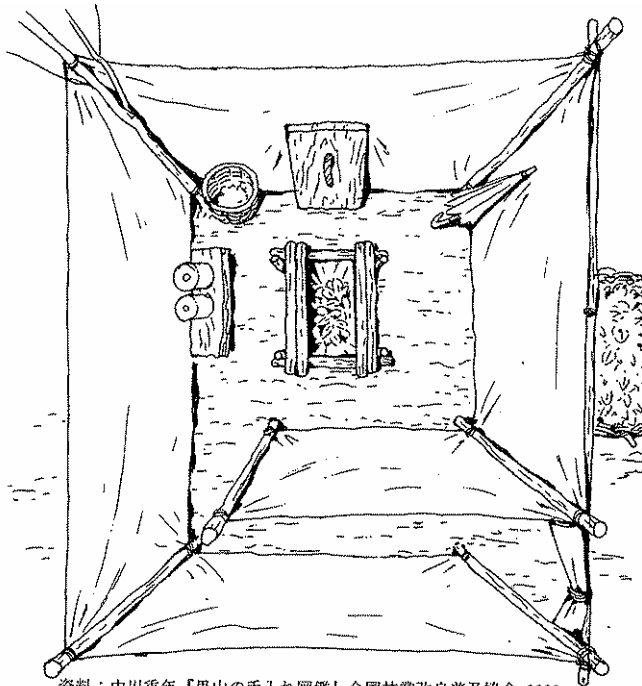
事務局にご連絡いただければ、活動内容と道具の使用頻度を鑑みて、各団体が購入する道具についていっしょに考えます。

表 森林ボランティア活動に関連する保険一覧

項目	兵庫県ボランティア・市民活動災害共済	兵庫県ボランティア活動等行事用保健	森林ボランティア保険	
共済・保健の概要	加入されたボランティアが活動中の万が一の事故に備えるための保険	活動団体が主催者となる行事活動中の、ボランティアスタッフや参加者のケガおよび、主催者が賠償責任を負った場合に備えて加入する保険	協会会員の個人、団体・グループが、森林ボランティア活動中に偶然に生じた事故に対応する保険	
加入対象者(加入できる方)	・団体に所属するボランティア及び個人ボランティア ・ボランティア活動を推進している機関・団体 社会福祉協議会への登録が必要	行事の主催団体 (社会福祉協議会、社協の会員、社協に登録したボランティア・市民活動団体)	日本森林ボランティア協会に登録している会員の個人、団体・グループ	
対象となる活動・事故	・通常のボランティア活動 ・活動場所への往復途上 ・防災訓練や災害地での活動 ・宿泊を伴う活動 等	・宿泊を伴わない1日行事 ・宿泊を伴う行事 (タイプによって保険料が異なる)	森林ボランティア活動中に偶然に生じた以下の事故 障害賠償責任事故 障害事故 チェーンソー等動力を使用する活動への対応あり	
保障内容				
障害	死亡	21.35万円	500万円	1,000万円
	後遺障害	(限度額)21.35万円	500万円	30万円～1,000万円
	入院	(日額180日限度)8,000円	(日額180日限度)5,000円	(日額)5,000円
	通院	(日額90日限度)5,000円	(日額90日限度)3,000円	(日額)3,000円
	手術	(限度額)32万円	種類によって定められた倍率	種類によって定められた倍率
賠償	対人	(限度額4億円)	1名(限度額)2億円 1事故(限度額)4億円	-
	対物	(限度額4億円)	1事故(限度額)1,000万円	-
掛金	1名につき500円	・1日行事:内容による ・宿泊行事:泊数による	1名につき500円 (1口当り:10口まで加入可)	
補償期間	毎年4月1日から 翌年3月31日まで	行事開催期間中	毎年4月1日から 翌年4月1日まで	
死亡見舞金	50万円 ボランティア自身が活動中、ボランティア自身が死亡し、障害給付金(保険金)支払いの対象とならない場合	-	-	
申込み 問合せ先	兵庫県社会福祉協議会 ひょうごボランティアプラザ 〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-1-3 神戸クリスタルタワー10階 TEL.078-360-8845 FAX.078-360-8848 URL.http://www.hyogo-vplaza.jp/ Mail.vplaza@hyogo-wel.or.jp 神戸市社会福祉協議会 ボランティア情報センター 〒651-0086 神戸市中央区磯上通3-1-32 こうべ市民福祉交流センター TEL.078-271-5314 FAX.078-271-5366 URL.http://www.with-kobe.or.jp/		日本森林ボランティア協会 〒530-0013 大阪市北区茶屋町2-30 TEL・FAX (06)6376-8255 URL..http://www.npomori.jp/hoken/index.html Mail.mori@npomori.jp	

6. トイレの確保はどうしたらいい？

- ・ 野外に抵抗がある女性や子供のために、目隠しを設置して排泄する方法があります。



資料：中川重年『黒山の手入れ図鑑』全国林業改良普及協会、2000

目隠しに必要な道具

ビニールシート、ロープ、スコップ

汚物の処理

- ・ 落ち葉をかぶせて現地処理
- ・ 携帯トイレで持ち帰り



いろいろな製品が販売
アウトドアショップ・
コーナーで入手可能



携帯トイレの特徴

袋内部の吸水ポリマーによって、瞬時に液体をジェル状に硬め、汚れや臭いを防止します。
ハンドグリップがついており、使用しやすい設計の製品もあります。
受け口は柔らかなポリウレタン素材を採用し、使用時の不快感を緩和している製品もあります。
使用後は、本体に装着されている便利なサニタリー袋に、手を汚さず処理することが可能。可燃ごみとして処理が可能。（汚物等を事前にトイレに流してからお捨て下さい。）

< 活動団体の事例 >

- ・ 最寄の公共施設等（駅、神社依頼）でトイレを借用。
- ・ トイレとして利用する場所・方向を男女でわけ、勇気を出して野外で排泄。
- ・ 遠くても、公衆のトイレまで移動。

7. 活動に対して、登山客(ハイカー)から苦情が寄せられる。

六甲山系グリーンベルト整備事業の内容と、六甲砂防事務所が認めた活動であることを明記した看板を設置する予定です。

8. 現地で発生した廃材の処理(有効利用)はどうしたらいい？

伐採した木は適切な長さに切り、木の根元に置き、土留めとして利用してください。
基本的に現地に集材し、積極的な搬出は行いません。
木工クラフト等に有効活用してはいかがでしょうか。

9. 活動予算が厳しく、資金面で支援をしてもらえないか？

資金提供はできません。

苗や添木等の植樹に関する資材は提供が可能です。

各種基金等による補助金がありますので参考にしてください。

表 助成金等に関する情報収集先の一例

分類	情報収集先	備考
書籍	助成団体要覧 2008 - 民間助成金ガイド - (財団法人助成団体センター、2009)	定価9,800円
	NPO・市民活動のための助成金応募ガイド 2009 (財団法人助成団体センター、2009)	定価2,000円
冊子	みどりの市民活動ハンドブック 2007年度版 (神戸市・財団法人神戸市公園緑化協会) http://www.warp.or.jp/87midori/handbook.htm	
各HPよりダウンロードできます	平成21年度社会福祉関係助成事業一覧 (兵庫県社会福祉協議会) http://www.hyogo-wel.or.jp/josei/H21jyosei.pdf	
ホームページ	ひょうごボランティアプラザ ひょうごボランティアプラザ/活動資金が欲しい http://www.hyogo-vplaza.jp/grant/index.php	
各種助成金の最新情報	NPOWEB® NPO法人シーズ・市民活動を支える制度をつくる会が運営 http://www.npoweb.jp/	

10. 人を集めたり、活動を継続するためのレクリエーションを提供してほしい。

環境学習やレクリエーションなど、様々な講座を実施している団体がありますので参考にしてください。

下記は一例ですが、他にも阪神間、六甲山では多くの団体が活動しています。

例 エコ市民アドバイザー制度（連絡先：神戸市環境局地球環境課）

KOBE まなびすとネット（生涯学習市民講師登録制度）

（神戸市生涯学習支援センターコムスタこうべ）

ひょうご出前環境教室（財団法人ひょうご環境創造協会）

環境学習サポーター登録・紹介制度（財団法人ひょうご環境創造協会）

木工教室（こうべ森の学校）